

西建協だより

238号

2014年
5月

西

着任のご挨拶

青梅労働基準監督署長 古賀 睦之

このたび、四月一日付けの異動で、青梅労働基準監督署長に就任いたしました。どうぞよろしくお願ひいたします。

西多摩建設業協同組合の皆様には、日頃より、労働基準行政の推進、とりわけ労働災害防止活動に熱心に取り組んでおられることにつきまして、厚く御礼申しあげます。

特に平成二十五年度の労働災害発生状況を見ますと、東京局全体の建設業における災害発生率は、前年比プラス四・五%と増加したにもかかわらず、青梅署管内の建設業においては、マイナス四十一・五%と半減に迫る減少率となりました。

この数字は東京局十八署の中で群を抜く第一位の結果であり、東京の建設業の中で、西多摩地域の建設業に携わる方々が、

見事に金メダルを勝ち取ったものと言えるところだと思います。

これもひとえに、皆様の真剣な安全管理活動の賜物と心から感謝申しあげることです。

しかしながら、建設業における災害の型別発生状況を見ますと、三十四%が「墜落・転落」、十一%が「飛来・落下」で

占めており、残念ながら、建設業が死亡等の重篤な災害を発生させる危険性を抱えていることには変わりはありません。

個人的な経験を語ることをお許しください。私の父は、長年、火力発電所のボイラー部分を施工する設備

工事会社で作業員として、また現場監督として働いていました。全国の火力発電所を回り、その新築工

事、改築・補修工事の建設現場で生きてきた人でした。私が高校生の時、父と呼ばれ、その工事現場を見学させて貰う機会がありました。保護帽を被り、高さ何十メートルもの高所の施工箇所に来て行かれました。目が眩むというのはいくらもなると、怖さに足を震わせながら手摺りを握り締め、作業の様子に思いを馳せました。

この時、建設業は事実の上で「社会」を支えている仕事であり、如何に重要な仕事であるかを教わった気がしました。

であるからこそ、その重要な仕事に従事する建設業の方が怪我をしたり、いわんや死亡災害など有ってはならないと強く思います。ご案内のとおり、本年は十二次防の二年目になります。東京労働局は「セーフワーク東京」を掲げ、より一層の災害防止に向け、集中的な取組を展開して参ります。

しかしながら、幾ら行政が声を上げて目標達成に難しいところがあります。

皆様方のご尽力にすぎるところであり、皆様方のご協力をお願いするところであります。

本年も、皆様方が「無事故・無災害」の金メダルを勝ち取られんことを祈り、併せて当行政へのご理解、ご協力を重ねてお願いし、着任の挨拶とさせていただきます。

死を招く『熱中症』を防げ

平成25年度、熱中症による休業4日以上労働災害は46人（平成26年1月末現在の速報値）であり、前年に比べて増加しました。業種別では、建設業が約50%を占め、そのほか清掃業、警備業など幅広い業種で発生しています。また、屋外作業に限らず、屋内作業においても発生しています。

熱中症に対しては、正しい知識と適切な予防対策や応急処置が必要です。本格的な夏を迎える前から、熱中症の予防対策を計画的に進めましょう。

◇平成25年に発生した熱中症の発生事例（建設業関係を抜粋）◇

発生月時間	発生状況	発生時気温
7月13時	4階の型枠材を、5階スラブ上に仮置き集約する作業を行っていた。昼休後、4階から5階に上がるとき気分が悪くなった。	34.3℃
7月15時	外構工事の砕石敷き施工中、14時ごろ体調が悪くなり、15時30分ごろ手足のしびれが出た。	34.1℃

施工体験記

西多摩郡奥多摩町氷川 1388 番地先から同町氷川 1357 番地先間外 1 か所導水管 (200 mm) 及び送水管 (250 mm) 新設工事

奥多摩建設工業株式会社
現場代理人 勅使川原 孝

この度、名誉ある賞を頂き大変光栄に思っております。この場をお借りしまして、協力業者様、関係各位に深く感謝し、厚くお礼を申し上げます。

本工事の概要としまして、発注者は東京都水道局様で、奥多摩町水道施設整備基本方針に基づいて、新桧村浄水所への導水管 200 mm 及び新桧村浄水所からの送水管 250 mm を整備する工事であります。

今回この工事では、東京都水道局様のイメージアップコンクールに応募させていただき、優良賞を受賞しましたので、その四つの取り組みについてご説明いたします。

一つ目に、安全で円滑な工事の施工を行うための適切な住民対応を考えました。

現場路線は、狭隘な山岳道路で迂回路が乏しいため、工事に伴う車両通行止めや長距離の迂回が不可欠であります。このため、地域住民の方々に対して、水道工事のお知らせビラの配布や自治会を通じて通行止めのお知らせを回覧して頂くなど、工事関連情報の提供を行いました。

また、登山者の方々に対しては、奥多摩駅構内、バス停留所、奥多摩町ビジターセンターや観光案内所などに水道工事関連のビラを掲示し情報提供を行いました。

二つ目に、地域住民、登山客に対して、理解しやすい工事の目的と内容及び水道事業の PR を考えました。

奥多摩町主催の第 68 回国民体育大会の『デモンストラーションとしてのスポーツ行事【奥多摩むかし道ウォーキング】』において、東京水配布ブースを設け、工事 PR 看板やのぼり旗を設置し、参加者約 500 名の方々に東京水を配布するなど、工事や水道事業のイメージアップに取り組みました。

また、自治会、奥多摩町役場様及び奥多摩町観光協会様と協議して、奥多摩の観光案内マップ、施設情報等のパンフレットを設置し、参加者の方々に配布しました。

三つ目に地域に配慮した積極的な環境対策について考えました。

現場内は車両の進入が禁止され、奥多摩町様のゴミ収集車での回収が困難となりました。そこで、ゴミ回収日には集積所を回り積極的にゴミ回収を行い、回収したゴミを現場入り口付近に集め、収集車で回収してもらいました。

四つ目に工事の関係で迂回路の整備を行いました。近隣住民とその関係業者等が迂回路として利用する道路は、未舗装道路のため段差が生じていました。そのままでは一般車両の通行に支障が出ると考え、道路管理者である奥多摩町様の許可をいただき、砕石による不陸整正を行いました。

以上のことから感じたことは、施工を円滑に進めるためには、発注者様との綿密な打ち合わせ、地域住民の方とのコミュニケーションを図ることにより、工事に対するご理解ご協力が必要であると改めて感じました。

今回の受賞に際しましては、協力業者様、関係各位の多大なお力添えを賜りまして、深く感謝いたしております。



◇日建学院青梅認定校(西建協)からのご案内◇

受講生募集案内 青梅校 2014年度開講講座

◎宅地建物取引主任者本科コース

・本科講義 ～9月24日(水)
13時～17時20分 毎週 水曜日

◎1級建築施工管理技士 実地コース

◎1級土木施工管理技士 実地本科コース

◎給水装置工事主任技術者 受験対策講座

平成26年8月～10月(予定)
毎週月曜・水曜 18時30分～20時30分
(曜日が変更の場合あり)

◎2級土木施工管理技士コース

基礎講義 6月26日(木)～7月10日(木)
18時40分～20時10分 毎週 火・木
本講義 7月15日(火)～10月14日(火)
18時40分～20時40分 毎週 火・木

◎2級建築施工管理技士コース

・講義日時
基礎講義 9月2日(火)～9月16日(火)
18時30分～20時00分 毎週 火・木
本講義 9月25日(木)～11月4日(火)
9時～13時 毎週 日曜日
18時30分～20時 毎週 火・木

詳しい説明及び受講希望の場合は、下記まで連絡ください。

(受講申込)等の連絡をお待ちしております。

*詳細説明は随時致します。

*先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先

青梅校(西建協) 事務局 0428-22-6245 : 石川
日建学院 立川校 042-527-3291 担当: 澤田

- 7月16時 屋上のアスファルト防水工事に従事してい 33.1℃
いたが、作業終了後具合が悪くなった。
- 7月16時 10階デッキスラブ上に作業していたところ、 31.4℃
午後から左腕のしびれを感じ、午後4時半ご
ろ、作業が終了して階段を降りていたときに
左足がつった。
- 8月10時 3階の梁の溶接作業をしている時、手足のし 33.9℃
びれを感じた。

◇お知らせ◇

《26年度全国労働安全週間説明会・建災防西多摩分会総会開催》

日時 6月17日(火) 14時～
会場 羽村市ゆとろぎ 2階 講座室
1部 安全週間実施要綱及び労働災害発生状況等他
事例発表……我が社の安全管理
2部 平成26年度定期総会

第87回 全国安全週間

スローガン: みんなでつなぎ 高まる意識
達成しようゼロ災害

本週間 7月1日から7日まで

◇セミナーのお知らせ◇

主催者 東京建設業協会第7支部
東日本建設業保証株式会社

安全管理セミナー

…安全管理は脳のマネジメントから…

労働災害事故の約90%には、人間特性から生ずる、
いわゆる誤操作・誤判断・誤作業等の問題が常について
まわります。そしてそのほとんどは、人間の心理的な要
因、つまり心の問題に起因すると言われています。

このセミナーは、脳科学の考え方に基づいた心(脳)
のマネジメント方法を安全労働に寄与するよう解説し
ます。

※本セミナーは全国土木施工管理技士会連合会のCP
DS認定プログラム(2ユニット)です。

開催日時

平成26年6月18日(水) 14時～16時
(13時30分より受付開始)

会場

立川グランドホテル 4階「スカアラ」

講師

廣津榮三郎氏(ヒロT&T株式会社 代表取締役)

テーマ

- 1. オリエンテーション
 - 2. 脳の機能
 - 3. 脳の特性
 - 4. 脳のリセット
 - 5. 安全活動への適用
- ・脳の働きを体験
・各部位の働き
・ストレス解消法

対象 経営幹部、事務・工事部課長、現場代理人、

受講料 無料 定員 50名

参加申込書、問合せ先 西建協 事務局まで

(組合員へ5月中旬にメールにてお知らせします)

7月15日(火) 14時～16時

発注者との変更協議を有利に導く折衝力向上セミナー
(7月セミナーについては、開催1ヶ月前に、西建協組合員の
皆様にメールでお知らせいたします。)

4 月 事 業 報 告

- 11日 広報委員会 237号編集発行
- 11日 総務委員会
- 15日 西建協・若手経営者の会 役員会
- 17日 理事会
- 29日 秋川流域委員会
- 30日 事業委員会

5 月 事 業 計 画

- 9日 広報委員会 238号編集発行
- 15日 秋川流域委員会
- 16日 災害対策特別委員会
- 23日 西建協・若手経営者の会 役員会
- 22日 総務委員会
- 23日 建災防東京支部西多摩分会理事会
- 26日 理事会
- 26日 第48回通常総会
時間 15時30分
会場 建設会館 3階会議室
: 総会懇親会 午後6時～
会場 青梅市福祉センター 3階
- 6月3日(火曜日)
西建協・若手経営者の会 第21回定期総会
時間 17時
会場 建設会館 3階会議室